

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	独立行政法人海洋研究開発機構船舶建造に必要な経費		事業開始年度	平成16年度	作成責任者	
担当部局	研究開発局		担当課室	海洋地球課	海洋地球課長 堀内義規	
会計区分	一般会計		上位政策	環境・海洋分野の研究開発の重点的推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人海洋研究開発機構法第17条		関係する計画、 通知等	海洋基本計画(平成20年3月 閣議決定)等		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	平和と福祉の理念に基づき、海洋に関する基盤的研究開発、海洋に関する学術研究に関する協力等の業務を総合的に行うことにより、海洋科学技術の水準の向上を図るとともに、学術研究の発展に資するため、独立行政法人海洋研究開発機構の所有する船舶の建造促進を図ることを目的とする。(補助率:100%)					
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	機構の業務を遂行するために必要な船舶の建造業務として、海洋に関する研究開発、海洋に関する学術研究に関する協力等の業務を総合的に行うため、船舶の建造や整備、機能向上を実施した。					
実施状況	船舶等の老朽化対策として、建造から約20年が経過し、潜航の信頼性の向上が求められる「しんかい6500」の整備・改良を実施するほか、地球深部探査船「ちきゅう」の機能向上として、船上設備の整備及び船体工事を実施する。また、海底熱水鉱床等の海洋資源探査技術の開発を促進するため、無人探査機の大深度化のための整備を実施している。具体的には、①「しんかい6500」の運動性能を向上するための水平・垂直スラスタの整備、②「ちきゅう」の定員増加に伴い、法令遵守に必要な救命設備の整備、③探査技術の実証試験専用の探査機(ROV)の建造、である。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	581	100	309	343	260
	執行額	581	100	309		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	563	96	292		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	<ul style="list-style-type: none"> 海洋研究開発機構に設置している契約監視委員会(監事及び外部有識者により構成)で審査された契約案件の点検結果について、報告を受け内容を把握している。 毎年度、額の確定時の調査を実施し、支出先、用途について詳細な報告を受け、本事業の目的に適した適正な支出が行われていることを確認している。 				
	見直しの 余地	<ul style="list-style-type: none"> 当該補助金の申請に際しては、事業の適正性や効果を確認し、適切な交付に努めること。 文部科学省による額の確定調査等において、引き続き契約の適正化、中期計画の進捗状況等の業務の実施状況を厳格にチェックし、必要に応じ業務内容の改善を要請すること。 機構が保有する海洋調査船の老朽化が進んでいることを踏まえ、限られた資源の中で、研究コミュニティのニーズを精査し、効率的な体制を構築すること。 				
予算 監 視 の 所 効 率 化 チ ー	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、海洋に関する基盤的研究開発、海洋に関する学術研究に関する協力等に取り組む海洋研究開発機構の船舶の建造に必要な経費を補助するものである。</p> <p>2. 所見:計画的な整備を着実に実施する観点から現状を維持した上で、他の事業に対する公開プロセスでの指摘等を踏まえ、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保するとともに、予算の硬直化を防ぐため、後年度負担も念頭に具体的内容を精査することにより、事業の効率化を一層進めるべきである。</p>					
補 記						

文部科学省
309百万円

事業概要
独立行政法人海洋研究開発機構が行う船舶
の建造に要する経費に対する補助



〔補助〕

【A】独立行政法人海洋研究開発機構船舶建造費補助金
292百万円

機構の業務を遂行するために必要な船舶の建
造業務

【随契確認公募】

【一般競争入札】

【一般競争入札】

【一般競争入札】

【B】
・「しんかい6500」
用推進装置の製作
・三菱重工業(株)
神戸造船所
・149百万円

【C】
・地球深部探査船
「ちきゅう」救命設
備の整備
・佐世保重工業
(株)
・55百万円

【D】
・大深度遠隔操作
型無人査機(ROV)
用浮力材の調達
・(有)インパルス
・46百万円

【E】
・大深度遠隔操作
型無人査機(ROV)
用ケーブルの
調達
・(株)イーエム
エス
・42百万円

事業概要
潜水調査船「しん
かい6500」の推進
性能を向上させる
ために、水平方向
及び垂直方向の推
進装置をそれぞれ
製作

事業概要
「ちきゅう」の定員
増を実施するた
め、法令で定めら
れている救命艇・救
命筏及びそれらに
付帯する設備を購
入

事業概要
深海探査機「ハイ
バードルフィン」の
潜航能力を増深さ
せるために深度
4,500mに対応する
浮力材を調達

事業概要
深海探査機「ハイ
バードルフィン」の
潜航能力を増深さ
せるために必要な
長尺(5,300m)の二
重鍍装光電気複合
ケーブルを調達

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出
 されている者につ
 いて記載する。使
 途と費目の双方で
 実情が分かるよう
 に記載)

A.(独)海洋研究開発機構			E.(株)イーエムエス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
船舶建造費	深海調査システムの整備・改良	149	船舶建造費	大深度遠隔操作型無人探査機(ROV) 用アンビリカルケーブル	42
船舶建造費	地球深部探査船の救命設備の整備	55			
船舶建造費	大深度遠隔操作型無人探査機の開発	88			
計		292	計		42
B.三菱重工業(株)神戸造船所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
船舶建造費	「しんかい6500」用推進装置	149			
計		149	計		0
C.佐世保重工業(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
船舶建造費	地球深部探査船「ちきゅう」救命設備	55			
計		55	計		0
D.(有)インパルス			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
船舶建造費	大深度遠隔操作型無人探査機(ROV) 用浮力材	46			
計		46	計		0